2021
No.343　2021年12月号　　発行／2021年12月1日
The Ehime Association of Small Business Entrepreneurs

# Ehime Doyu

12月号

## 目　次

松山支部第1地区会例会／松山支部第1地区会会員情報……2
松山支部第2地区会例会／松山支部第2地区会会員情報……3
松山支部第3地区会例会／松山支部第3地区会会員情報……4
四国中央支部例会／四国中央支部会員情報……5
今治支部例会／今治支部会員情報……6
伊予・松前支部×環境経営委員会合同例会／伊予・松前支部会員情報…7
南予支部会員情報／経営フォーラム開催速報……8
同友会経営者大学……9
報道関係者との懇談会／吟行句会ライブ……10
会員さんの交流情報……11
同友会で俳友会……12
会員掲示板／経営相談室コラム……13
理事会議事録……14

発行：愛媛県中小企業家同友会
編集：広報情報化委員会

今月の表紙：吟行句会ライブ（松山市）
撮影者：大北雅浩さん

愛媛県中小企業家同友会
〒790-0003　松山市三番町1-11-10 ISSEIビル301　TEL(089)948-9920　FAX(089)948-9931　http://ehime.doyu.jp

# 松山支部第１地区会 10 月オンライン例会

## “モノ売り” より “コト売り”
## ～自社のコト売りついて今一度考えてみよう～

■報告者：**一色 宣孝** 氏
日興石油株式会社 代表取締役／ 愛媛県中小企業家同友会 松山支部第１地区会幹事
■日 時：10 月 13 日㈬ ■会 場：Zoom ミーティング ■参加者：25 名

一色さん

松山支部第１地区会 10 月例会は、新シリーズ「未来の商売」の導入回でした。自社のコト売りついて考え、コロナ禍の厳しい経営環境下での戦略を考え、実践することを学びのゴールとしました。

一色さんの報告によれば、ガソリンスタンド（GS）業界の主な問題点は以下の通りです。

①ガソリン（＝モノ売り）販売自体で他社との差別化が難しいため、他社との競争に打ち勝つために薄利多売の「安売り」に傾倒しやすい。
②薄利多売を目指すセルフスタンドの台頭以降、業界の安売りに拍車がかかり、「安売りの負のスパイラル」から容易に抜け出せない。
③その結果、利益を確保するためガソリン以外の商品の販売に注力、一部GSでは厳しい販売ノルマが課せられ、お客様への行き過ぎた営業姿勢と受け取られても仕方ない状況もみられる。
④ 2050 年までにカーボンニュートラルを目指す政府方針、EU や中国市場を中心としたガソリン車の新規販売禁止など、今後の全世界的なエネルギー政策、温暖化防止政策にGS業界の経営上のリスクが懸念される。

一色さんは、この難局を乗り越えるために、“モノ売り” より “コト売り” の視点で報告いただきました。「モノ売り」を、お金を払えば手に入れられる、誰が使っても同じ効果・効用を受けられると捉え、「コト売り」はお金を払った以上の効果・効用が得られると解釈しました。「コト」を価値・気持・感動と理解し、それを実感する「コト＝経験」をお客様に提供するコトと考えました。

「経験のコト売り」について売る側＝日興石油の経験から、グールーミングという頑固な汚れを落とすサービスを動画で報告いただきました。諦めていた汚れを落とすことができ、大好評なサービスです。経験（＝落ちないと思っていた汚れが落ちた感動！）のコト売りの実践例として、我々に自社の強みを生かしての「コト売り」を考えるヒントを提示していただきました。

コトが売れるGSであれば、どのような厳しい環境下でも安売り店に負けることなく存続していける、一色さんの経営者としての覚悟を強く感じました。

一色さんの例会報告から、自社の大切なお客様に「コト売り」で貢献し、社員さんの雇用と暮らしを守り、自社の発展を通して地域経済をエネルギーで支える油屋としてのプライドを強く感じました。

「油屋を残すのも、油屋の責任」、こう言い切った一色さんの言葉に、経営者としての責任と覚悟を学ばせていただきました。ありがとうございました。

**寄稿：矢野宏道さん（㈲矢野商事／松山支部第１地区会）**

参加者の皆さん

## 松山支部第１地区会会員紹介：税理士法人原田会計 原田 淳さん

税理士法人原田会計の所長、原田淳さんを訪問しました。

原田さんのお話の端々に、お仕事に対する覚悟がひしひしと伝わってきました。税理士業務は、お客様の経営に関わるセンシティブな情報を取り扱うお仕事です。それゆえお客様との信頼関係が何より大切になります。

常に会社の発展を考えている経営者は上昇志向の強い方が多くいらっしゃいます。上昇志向の強さゆえ、第三者から見るとリスクの高い経営計画を描くお客様もいらっしゃいます。そうしたお客様に原田さんは躊躇なく耳の痛い話もされるそうです。「経営の足元の確認」を行い、経営者に寄り添っていくことが顧問税理士としての責務とお考えです。こうしたお仕事のスタイルが評価され、お客様と税以外のことでも何でも相談できる信頼関係を築き上げてこられました。

2019 年7月に先代のお父様が経営してきた原田会計事務所を「税理士法人 原田会計」に組織変更しました。このとき原田さんは代表社員として所長に就任しました。ご自身も代表者として経営を切り盛りするようになり、経営者の立場をより一層理解できるようになりました。中小企業家同友会でたくさんの経営者とコミュニケーションをとり、共に学んで行くことを楽しみにされています。

髙橋さん、山口光俊さん、原田さん

**寄稿：髙橋大輔さん（ソニー生命保険㈱／松山支部第１地区会）**

# 松山支部第 2 地区会 10 月ハイブリッド例会

## どの様な時代にあっても、社員さんも経営者も夢が持てる強靭な会社に
## ～付加価値創造と地域貢献～

■報告者：**山本 康弘** 氏
株式会社日の出都市開発　代表取締役／愛媛県中小企業家同友会　松山支部第 1 地区会幹事
■日　時：10 月 20 日㈬　■会　場：一番町ホール・Zoom ミーティング　■参加者：28 名

山本さん（左）と座長の金子さん

松山支部第 2 地区会 10 月例会は、ハイブリッド形式で実施されました。松山支部第 1 地区会幹事、㈱日の出都市開発代表取締役の山本康弘さんに、「どの様な時代にあっても、社員さんも経営者も夢が持てる強靭な会社に　～付加価値創造と地域貢献～」というテーマで報告をしていただきました。

久しぶりにリアルでも開催されるということで、たくさんの方にワクワク感を持ってご参加いただき、また当日は山本さんのお誕生日でもあり、お祝いムードも加わって熱気溢れる例会のスタートとなりました。

山本さんは NPO 法人 SHARE LIFE DESIGN の立ち上げから、㈱日の出都市開発の設立など、様々な事業に取り組んで来られましたが、その根底にある「付加価値を創造することで、地域の課題をビジネスで解決したい」という山本さんの強い思いが伝わってくる報告でした。今回のタイトルにもあるように、「皆が夢を持てる強靭な会社」となるために、同友会での学びを深めて来られました。そして更に経営者の思いを社員さんと共有するために、社員さんと共に成文化セミナーへの参加も計画されているそうです。

例会までの準備段階では、座長の金子司郎さんと何度も報告を修正され、その過程で今までで一番自分と対話することができたとおっしゃっていました。最後に座長のまとめとして、「経験を積み上げていくことで、周りから評価され、自信に繋がり事業の基盤を築いて来られた。またその過程で生まれた迷いは、同友会の学びで確信に変えることができたのではないか」と結ばれました。金子さんの言葉にもありましたが、この例会報告が山本さんの未来への布石となることを参加者の皆様も確信されたのではないでしょうか。参加者からは、山本さんの人間的な優しさと、常に挑戦を続けている経営者の力強さを感じたという感想が聞かれました。

「昇る朝日のごとく」という社名に込められた山本さんのロマンの実現に向け、将来性と発展性を兼ね備えた会社として、益々飛躍されることを祈念いたします。山本さん、たくさんの時間をかけ、素晴らしい報告をしていただけましたことに感謝申し上げます。

**寄稿：玉井幸江さん（㈱レガート／松山支部第 2 地区会）**

ハイブリッドで開催しました

# 松山支部第 2 地区会会員紹介：鉄建工業株式会社　宇野健一さん

鉄建工業㈱の宇野健一さんをご紹介します。

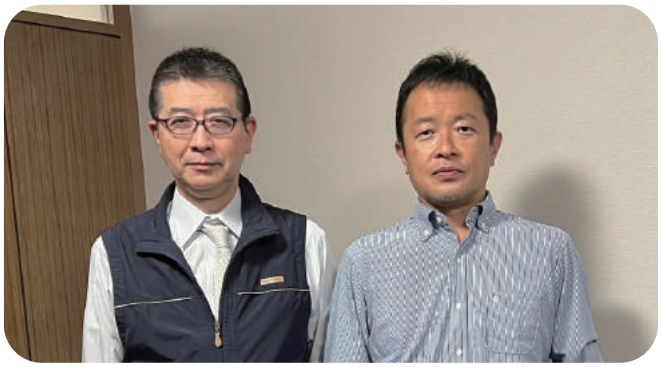
愛媛同友会に 2001 年 3 月に入会。実は 2 代目。急に訪れた事業承継。創業者は父親で健在、77 歳。有資格者 5 名や事務方など社員数は 10 名。業種は総合建設業。

愛媛県、特に松山は、結構な激戦区だそうです。愛媛県はそもそも、他県の香川県・岡山県等に比べると、商圏が狭いのです。その中で、ビルダーとして、賃貸マンション・介護施設を沢山手掛けて来られました。ただ、これからは、あれもこれも出来ると言うのでは無く、強みの分野を伸ばすことで、発展して行きたいと、抱負を語られました。「まだ 40 代（ギリギリですけど）。先ずは自分でしっかり頑張って、挑戦して行きたい」と意欲を見せてくれました（きっと、お仕事が楽しいのでしょう）。

ただ、新型コロナ感染に端を発し、サプライチェーンは深刻な問題となり資材等の高騰も懸念しています。仕事のご相談はありますが、今後の経済状況を見極めていかなければなりません。

宇野さんは、大変お元気で、パワフルなお方です。益々のご活躍を、心から祈念します。共に愛媛のため、頑張りたいですね。

**寄稿：桑波田 健さん（岡田印刷㈱／松山支部第 2 地区会）**


桑波田さん（左）と宇野さん

# 松山支部第 3 地区会 10 月オンライン例会

## 究極のサービス業を目指すデビル池野の葛藤
## ～残り 2 のための人財共育～

■報告者：**池野 幸子** 氏
株式会社紫蘭 代表取締役／愛媛県中小企業家同友会 松山支部第 3 地区会会員
■日 時：10 月 19 日㈫ ■会 場：Zoom ミーティング ■参加者：32 名

池野さん

今回の池野さんの報告では、究極のサービス業「納棺師」というご職業を紹介していただきました。なかなか聞き慣れない職業でしたので、参加者の皆様も初めてその内容を知ったのではないでしょうか。その納棺師とは、ご遺体の復元・美装・納棺を主とした、まさに究極のサービスとして、ご遺族様の想いを第一に優先し寄り添うものでした。そんな池野さんが「デビル」になる瞬間とはどんな時か、本当に気になりました。

会社のマニュアルはレベル別になっていて、初めての社員さんでもそのマニュアル通りにすることができれば立派な納棺師として活躍できます。しかしながら、サブテーマにもありますように、「残り 2」とはどういうことでしょうか。もしも、社員さんが 8 割の仕事ができていても、残り 2 割の仕事は、ご遺族様の気持ちを察して動けるかどうかによります。人によってそのきめ細やかな配慮が違うこともあり、前会社では主任という立場で、ついロうるさく同僚を叱責することもありました。それは、池野さんが純粋に仕事に対する情熱が大きかったから「デビル」として言動に表れたようです。「もっと私だったらこうするのに」と、もどかしさを感じながら前会社を去ったあと、紫蘭を起業し、創立 7 年間の奮闘物語を語っていただきました。

前列左から座長の門屋さん、池野さん
後列左から中道昇さん、中村剛さん

「紫蘭」という会社名は、花言葉で「あなたを忘れない」「変わらぬ愛」とあります。池野さんらしいとても素敵な社名です。

今の池野さんはとても輝いて見えました。自分のやりたい仕事を自分のやり方で、信頼できる社員さんたちと共に一歩ずつ進んでおられます。納棺師という職業にプライドをもって取り組んでいる池野さんをこれからも応援しています。

**寄稿：門屋晃二さん（高木保育園／松山支部第 3 地区会）**

## 松山支部第 3 地区会会員情報：株式会社4C 黒木伸一さん

11 月の会員訪問はコロナ禍をきっかけに 2020 年 10 月に家族を連れて東京からIターンしてきた黒木さんにお話を伺いました。松山に来て 1 年 、松山での暮らしは、快適で特に不便なこともないそうです。

お仕事内容は、企業での人材育成・企業コンサルタントをしておりコミュニケーションを通じて社員のモチベーション向上・成長を促進しています。黒木さんは、「企業のお困りごとはなんでも解決します」と断言している様に、お仕事先は東京や沖縄など全国各地から仕事依頼がきています。

この度、新しいコミュニケーションツールのひとつとして声紋分析を始められました。声でその人の特性を分析することで、企業では面談やコミニケーションのきっかけをつくったり、分析された自分を知ることで改善行動を促すことができます。コミュニケーションを変える事で、今の仕事にやりがいや楽しみを持つ大人が増える社会を目指していきたいとお話してくれました。

『コミュニケーション（Communication）を変えて、より良いコミュニティ（Community）を創る。』を理念として掲げているように、最近は企業にとどまらず、松山の移住者と一緒にコミュニティ団体も立ち上げられました。移住者のコミュニティづくりをすることで、外部からみた松山の魅力を発見・発信していき、今住んでいる松山に貢献したいとおっしゃられていました。

新しい取り組みをどんどん取り入れ変化を面白がっている黒木さんから、ひとりひとりがコミュニティを広げ、新たな魅力を発信し、前向きな考え方・行動をしていくことで地域を活性化することができることを学んだ会員訪問でした。

これから、黒木さんのようにIターンをする企業が増えていくことを願います。

黒木さん！愛媛に来てくださってありがとうございました！

【健康サロン事業】
☆水素浴をした後はこんな感じになるそうです。↓

左から、池野幸子さん、小川さん、黒木さん

https://ho-capsule.4c-k.com/capsule/ ぜひ体感してみてください。

**寄稿：小川照美さん（石田クリーニング㈱／松山支部第3地区会）**

**※松山支部第 3 地区会では、会員訪問動画を YouTube で共有しています。ぜひ、QR コードからご覧ください。 → → →**

# 四国中央支部 10 月ハイブリッド例会

## 経営指針成文化はゴールではなくスタートだった
## ～成長し続けるためには、継続することが大切～

■報告者：**梶 聡一朗**　氏
株式会社アロバー　代表取締役／香川県中小企業家同友会　会員

■日　時：10 月 20 日㈬　■会　場：しこちゅ～ホール・Zoom ミーティング　■参加者：19 名

梶さん（左）と座長の大村英幸さん

㈱アロバーはコーヒー豆や関連機材の販売を行う会社です。

梶さんには 2016 年にも四国中央支部で報告をしていただき、私もお話を拝聴させていただいたことがあります。当時、私は同友会の活動がまだよくわからず、経営指針書を作っていませんでした。どうすれば売上を伸ばせるか、地域を守れるかと足掻く中、お話を聞く機会に恵まれ、自身・そして社員さんと真剣に向き合って必死に指針書を作ったお話を伺い、四国中央支部の経営指針塾に参加するきっかけを頂きました。

アロバーは女性スタッフが多い会社ですが、今回の報告でも前回同様、非常にチームワークが良く、信頼関係を上手に構築されている印象を受けました。

人間を「前者」「後者」の 2 つのタイプに分けて適性等を考える「前者後者論」によると、梶さん自身の性格は、人をまとめたり論理的に物事を進めたりする「前者」ではなく、閃きを元に自由に仕事を進める「後者」だったそうです。そんな本来の自分との葛藤に非常に苦しまれたようで、2019 年、ついに職場でスタッフと顔を合わせるのが億劫になり、極力顔を合わす機会を減らす動きをとる様になってしまったそうです。そんな状況を支えたのも信頼できるスタッフでした。時間をもらい、数日ですが旅に出ることで本来の自分を取り戻すことができたそうです。

アロバーの経営指針は「スマイルトライアングル」。スタッフ・生産者・顧客の笑顔の輪を作ろうというものでしたが、最初はそこに自分自身を含んでいなかったと梶さんはおっしゃいます。理念である「スマイルトライアングル」の中には、自分も含まれるのだという気づきがあり、その後のコロナ禍をアイデアを出し合いながら対応していったとの事でした。

経営指針は作って終わりではなく、そのあとも変化していくと改めて認識した報告でした。

寄稿：脇 純樹さん（㈲脇製茶場／四国中央支部）

リアル会場とオンラインで、それぞれグループ討論

## 四国中央支部会員紹介：株式会社パレット　大村英幸さん

今回の四国中央支部企業紹介は、㈱パレットです。自社の紹介になってしまいますが、コロナが広まりお客様のニーズがどのように変化したのか、それと丸 2 年ぶりに開催出来た相談会の様子などについてお話しさせていただきたいと思います。

以前は新築の外構工事が仕事のほとんどでしたが、コロナの流行とともに外出が出来なくなり家で過ごす時間が増えたため、お庭の改修（庭キャンプなど）の依頼が増えています。

新築工事の方でも正面の門回りの工事プラス楽しめる庭のご要望が増えています。お客様は家の中だけでなく、外（庭）との繋がりを作り生活の豊かさを向上させたいと感じている方が増えてきています。ペットを飼う方も増えてきているように感じます。

相談会では、この様なお客様のニーズに合わせ、人工芝やキャンプ用品、庭で使える薪ストーブなどの商品を多数展示しました。

コロナの影響でますます、物の提案でなく庭でつくられる思い出づくりの提案要素が重要になってきました。

寄稿：大村英幸さん（㈱パレット／四国中央支部）

天候にも恵まれ、2 年ぶりの相談会を開催

上：薪ストーブ
左：ピザ窯

# 今治支部 10 月ハイブリッド例会

## 同友会の学びを経営に活かす！！
## ～学んでいるが実践なし！その結果は…～

■講師：**米田 順哉** 氏
NPO 法人家族支援フォーラム 理事長／愛媛県中小企業家同友会 代表理事

■日 時：10 月 18 日(月) ■会 場：今治地域地場産業振興センター・Zoom ミーティング ■参加者：28 名

米田さん（左）と座長の渡部さん

今治支部の 10 月例会は NPO 法人家族支援フォーラム理事長であり、愛媛同友会代表理事でもある米田順哉さんに「同友会の学びを経営に活かす！！～学んでいるが実践なし！その結果は…～」というテーマで起業してから今までの理事長としてのご自身と、同友会運動を実践してきた会員としてのご自身を対比させながらご報告を頂きました。

特にお話の中で印象に残っているのが、「私は傲慢である」。その人間性は今でも変わらないとおっしゃっていたこと。その傲慢な態度を社内でも全面に出していたせいもあり大きなピンチを迎えた経験があることも切実にお話ししてくださいました。普段、会内でお話をされる理路整然とした態度とは真逆の人間味あふれる代表理事の本音を聞けたことは滅多にない機会となった気がします。

今回、米田さんが考える 4 つの時代に切り分けて時系列的にお話を頂きましたが、私たちが本当に考えなければならないことは、この切り分けを自分自身に対比させ、今まさに自分自身の立ち位置を明確にし、そこからどう変化していくつもりなのかを明確にすることではないでしょうか？そこに初めて一経営者として一同友会会員としての『学び方を学ぶ』ことの本質が隠されているように思います。

今治支部名物の模造紙を使うグループ発表

併せて、6 月・8 月・10 月と同じテーマでご報告いただいた内容と学びのポイントをぜひ！思い出して頂きたいのです。同友会運動と会社経営並びにご自身の生き方の模範として同友会と共に生きてこられた皆様だからこそ語ることのできる奥深い、人が生きる経営の考え方がハッキリと打ち出されていた報告だったと私自身は感じました。どう感じるか！？は人それぞれです。でも、どう感じたのか！？で人としての成熟度が変わります。

皆さんはこの『同友会の学びを経営に活かす！！』3 回シリーズの報告をどう感じましたか？

米田代表理事、ご報告ありがとうございました。

**寄稿：渡部伸哉さん（㈲三和興産／今治支部）**

## 今治支部会員の経営指針：安心堂西条営業所 木藤容子さん

今回は 2018 年 10 月 15 日に創業した安心堂西条営業所代表の木藤容子さんの会社に杉原さんと横田で訪問しました。

7 年前から防災関係のボランティアをしていくうちに防災士の資格を所得し、防災に対する危機感を伝えなければならないと決意し起業したそうです。ちなみに創業の日は西条祭りが好きなので、この日（西条祭りは 10 月 15 日）と決めていたという、お祭り大好き防災士、元気一杯の木藤さんです。

事業内容は防災用品の販売、広域の防災講話や展示会で、現在お一人でがんばっています。

経営理念は**「防災の目で一人一人に合った備えや為になる情報などをアドバイスします。」**

経営指針はまだできていませんが、ご自分ができることを一つ一つ実践している状況です。例えばHPやFacebookを立ち上げて少しずつ認知度をあげておられるそうです。木藤さんの強みは防災士として防災教室などを開催して人脈を広め、体験型の商品紹介や販売を行なえることです。弱みは（ボランティア活動重視から入っているので）慈善事業では無く企業として収益は上げないといけないとは分かっているのだが、うまく商品に利益を乗せられない（割り切れない）ことです。今後の課題は知名度をいかに上げていくかで、5 年後は今年の年収金額の 3 倍、10 年後は今年の年収金額の 5 倍を目標にしています。そのためには具体的な経営指針を作成しなければならないが、日々の現場の仕事が忙しくそこまで頭が回っていないそうです。

防災というボランティアと切っても切れない関係の中、人と人との繋がりを見つけながら、経営者として「起業」「目標」「活動」「理念」「結果」を持ち頑張っておられる木藤さんでした。

**寄稿：横田真人さん（㈲エムワイ／今治支部）**

木藤さん（左）と、カセットガストーブを構える横田さん

# 伊予・松前支部・環境経営委員会合同 10 月例会

## 10 年後の伊予市“ありたい姿”未来を語る！
## ～ SDGs を「地域エネルギー」の視点から～

■ゲストスピーカー：武智 邦典氏　伊予市長

■提案者：

滝口 貴士氏　えひめ住販　代表取締役／愛媛県中小企業家同友会　理事・環境経営委員会副委員長

入岡 利成氏　キカイ・ジャパン合同会社　代表社員／愛媛県中小企業家同友会　伊予・松前支部会員

内藤 昌典氏　有限会社内藤鋼業　代表取締役／愛媛県中小企業家同友会　理事・南予支部幹事長

■日　時：10 月 17 日㈮　■会　場：IYO 夢みらい館・文化ホール　■参加者：125 名

左から、コーディネーターの前田眞さん、内藤さん、武智市長、入岡さん、滝口さん

10 月 15 日　伊予・松前支部 10 月例会は環境経営委員会との合同例会で開催しました。伊予市長がご登壇されるということで、伊予市の市議・職員や伊予市で事業を営まれている方々・・・多くのゲストにご参加いただき、総参加者 125 名での大盛会でした。さらに支部としては、コロナ感染症対策をしっかり行い、久しぶりのリアル開催でした。

伊予市の武智邦典市長をゲストスピーカーにお招きして「10 年後の伊予市の“ありたい姿”未来を語る！」をテーマに伊予市の持つポテンシャルを生かし、3 万人が豊かに住み続けられる街づくりについて熱くお話いただきました。

基調講演の後は愛媛同友会のエネルギーのプロフェッショナル「太陽光発電」のえひめ住販の滝口貴士さん、「小水力発電」のキカイ・ジャパン合同会社の入岡利成さん、「バイオマス発電」の㈲内藤鋼業の内藤昌典さんから、それぞれ伊予市の地域資源を活用した、カーボンニュートラルのエネルギー活用の提案がありました。

その後、愛媛大学社会連携推進機構の前田眞さんをコーディネーターに、武智市長を交えパネルディスカッションへ。それぞれが未来の伊予市にどのように活用・運用していくのがよいのか、メリットだけでなくデメリットまでしっかりと提言していただきました。

市内で発電することで、電力購入のため市外に出て行っていたお金が市内で回ることになり、電気もお金も伊予市内で循環するようになる仕組みが構築できるようになる。

武智市長も忘れて来たペンを前田さんに借り、壇上でメモを取るシーンも！このディスカッションが市長にとっても有意義な時間だったと確信が得られました。

内容が盛々々沢山の為、例会の時間が大幅にオーバーするのではとの予想でしたが、前田さんの進行のおかげでほぼ定刻に終了することができました。

前田さんをはじめ例会運営に携わっていただいた皆さん　ありがとうございました。

寄稿：山崎 剛さん（協和パックス㈱／伊予・松前支部）

## 伊予・松前支部会員情報：株式会社コスモ精機　松原正廣さん

東温市にある㈱コスモ精機の松原正廣さんを訪問しました。

コスモ精機はプラスチック部品成型用の金型メーカーとして 1991 年に創業しました。メーカーからの受注だけでは景気に左右されるため、自社製品の開発に取り組み、2008年より高性能なダーツ製品を販売開始。「COSMO DARTS」という自社ブランドを立ち上げ、世界 35 ヵ国以上へ展開しています。

2010 年からはトロピカルフルーツの栽培を開始していて、オーナー制度による販売を行ったり、2020 年にはマスクインナーを開発したりと、他社では真似できない様々な取り組みを行っておられます。

松原さん曰く「自社のテリトリーや強みを決めつけていてはダメ。強みを広げるような発想ではなく、強みの裏側を考えて直感でチャレンジすることで新しいものが生まれる。利益が出る出ないではなく面白いか面白くないかという基準を大切にしている」。社員さんたちと共に夢を追いかけ続けている姿に大変刺激を受けました。

寄稿：中野恵太さん（㈱薄墨羊羹／伊予・松前支部）

左から木本康聖さん、中野さん、松原さん、八束和志さん

# 南予支部の会員さん訪問記（今回は 3 名）

南予支部は 10 月に開催した初の合宿の興奮も醒めやらぬまま、三役を中心に今後の南予における愛媛同友会の役割や可能性について考えを深めているところです。

そんな中、事務局の藤原里穂さん（宇和島市出身）と担当の大北とで、南予の会員さんを訪問しましたのでご紹介します。

上写真：マイクロリーフの栽培ハウスにて、原田さんと藤原
下写真：生姜畑にて、原田さん自慢の収穫機械と大北

＜誠実村＞

まずは我らが支部長の原田 浩さん（㈱誠実村 大洲市）。こんにゃくメーカーとして知られる誠実村は、新型コロナによる飲食店休業の影響を大きく受けました。コロナ終息後も元の売上には戻らないという予測に基づき、新たに生姜やマイクロリーフ（野菜を本葉や子葉の段階で早めに収穫したもので、成熟したものより栄養価が高い）の栽培に挑戦しています。こんにゃくに並ぶ事業の柱に育てるべく取り組んでおり、「社内にいくつもの柱を有する、まさしく“村”のような会社にしていきたい」と力強く語ってくれました。

＜幸野観光なし園＞

続いて訪問したのは、幸野将大さん（幸野観光なし園　大洲市）。見渡す限りの広大な畑で、梨をはじめ桃やキウイフルーツを栽培しています。お伺いした時には今シーズンの観光農園としての営業は終了していたのですが、来シーズンに向けて草刈りや施肥にお忙しい日々とのこと。また、梨の閑散期をカバーする新たな作物として、今春からオリーブの試験栽培を開始。鉢植えのオリーブの苗を見つめながら、「今年の冬を越えられるかどうかですね」と話す表情は、心なしかワクワクしているようでした。

広大な梨園にて、幸野さんと藤原

＜内藤鋼業（内子バイオマス発電所）＞

最後、日も落ちかけてから伺ったのは、内藤昌典さん（㈲内藤鋼業、内子町）が所長を務める内子バイオマス発電所。この日はちょうどメンテナンスの日だったのですが、稼働中の 1 基をじっくり見せていただきました。町内の燃料を使い、町内でエネルギーを生み出し、町内でエネルギーとお金を循環させるという内藤さんの、次なる取り組みについても伺い、更なる活躍を実感することができました。

発電所にて、ガス化ユニットと同じくらい熱い内藤さんの解説に聞き入る藤原

南予支部は、まだまだ会員数こそ少ないものの、個性的な会員さんたちが活躍しています。これからも折を見て、会報誌上で紹介させていただくつもりです。

合宿を経て、「“農業”ではなく、“農村”を作っていこう」という共通のテーマが発芽し、それにどうやって組織的に取り組んでいくかを模索し始めました。そのためには仲間づくりが不可欠であるということも、実感を伴って共有できてきました。

数年以内に大化けする予感。

これからも南予支部にご注目ください！

文責：大北雅浩（愛媛同友会事務局）

# 速報：第 10 回経営フォーラムを開催しました！

11 月 12 日㈮、松山市総合コミュニティーセンターと Zoom のハイブリッドで、第 10 回経営フォーラムを開催しました。

愛媛同友会としては初めてのハイブリッド開催であり、準備や当日の設営に多くの方の協力を得ながら、会員・ゲスト・オブザーバー 172 名（登録ベース）が共に学びあいました。皆さん、ありがとうございました。お疲れさまでした。

ゲストの中には既に入会を決めた方もおられます。

広報情報化委員会では、会報誌 1 月号で特集を組み、基調講演と各分科会について詳しくご紹介する予定です。

当日、参加された方も、されなかった方も、どうぞお楽しみに！

久しぶりに愛媛同友会で経営実践報告をしてくださった眞鍋 明さん（㈱マルブン／松山支部第 3 地区会）。会場・Zoom で多くの参加者が熱心に耳を傾けました。

# 同友会経営者大学　全６講が終了！

さる11月13日、2021年度同友会経営者大学６講の全カリキュラムが無事終了いたしました。

同友会経営者大学は、普段の例会では学ぶ機会の少ないアカデミックなテーマを取り上げ、一流の講師陣から学び『経営者及び幹部社員の全人格的成長を促す』ことを目的に、全面リニューアルして２年目を迎えます。各講を簡単に振り返ってみたいと思います。

**第一講『東日本大震災から10年その教訓を未来に生かす』**
**中同協 専務幹事　松井清充さん**

第１講講師　松井さん

松井さんはアフターコロナの情勢認識として、世界での感染拡大が収まらない限り日本でも影響が出続け、2023～24年になってアフターコロナのフェーズに入るがマイナスが続き、企業としては毎日が非常事態・戦争事態と認識が必要で、さらに気候変動・デジタル化加速・少子化の３大危機に加え、供給網・エネルギー・脱炭素・資源価格高騰・ESG・貿易ルールの６重苦が企業を襲うこと。そして直ちにやるべきこととして、①おまけ発想で今までのサービスに新しいものを取り込む、②安心・安全分野で自社に貢献できることを考える、③非接触の取り組みと事業化、④日本に無いものを地名入りもメイドインジャパンで提供する工夫、⑤環境対策の５つを挙げ、これらを全て経営指針に経営課題として載せ、できることから取り組む必要性を強調されました。

また東日本大震災からの教訓として、「いち早くやるぞ」と立ち上がった企業が売上を戻した。パソコンも書類も流されて何も無い状況でも、手書きで「復興計画書」をつくり、それを元に地元銀行から１年分の給料を借り、その社員と共に会社を再建し、「残ったのは理念と人だけだった」との声が圧倒的だった。その上で地域のために色々取組み、中小企業は「地域のインフラ」であることが再認識された、というものでした。

これらのことから「地域を担うなくてはならない企業」とは、「経営指針を確立し、共に育つ実践で誰でも採用し、誰でも働ける魅力ある職場をつくり、経営理念を発信し、『三つの目的を総合実践できる』企業」だということが明確になったとし、中小企業家は「働く場をつくるプロ」だという誇りを持ち、中小企業を「生活のための地域のインフラ」から「人間らしく生きるためのインフラ」に高めていきましょうという激励がありました。

受講生の皆さん

紙幅の関係で第二講以降は残念ですが講義タイトルだけ紹介させてもらいます。

**第二講『アフターコロナを見据えた中小企業経営の視点～本業にとらわれず、されど本業を離れず～』**
**駒澤大学名誉教授　吉田敬一先生**

**第三講『あらためて「教育」について考える～生きること・働くこと・学ぶこと～』**
**花園大学教授　植田健男先生**

**第四講『歴史と理念に学び未来をひらく』**
**中同協 顧問・国吉昌晴さん**

**第五講『中小企業と「生産性」に関する議論をめぐって』**
**名城大学名誉教授　渡辺俊三先生**

**第六講　中小企業の環境経営　AC＝DX（GX＋SX）**
**中同協 環境経営委員長　弁護士・赤津加奈美さん**

私の全講義通じての総括的な感想は「経営者が知るべきことを知らないのは罪」だということです。新たな参加者が増えていかないことが悩みの同友会経営者大学ですが、第六講の赤津さんに教えられた『運動とは大海に塩を撒くこと』という言葉を胸に来年度も取り組んでいきたいと思います。

寄稿：米田順哉さん
（NPO法人家族支援フォーラム／求人教育委員会）

講師の皆さん（案内チラシより）

# 第 25 回 報道関係者との懇談会をオンライン開催

経営フォーラムの余韻が残る 11 月 15 日㈪、広報情報化委員会主催による恒例の「第 25 会報道関係者との懇談会」をオンラインにて開催しました。

報道各社は日本経済新聞社、愛媛経済レポート、愛媛朝日テレビ、あいテレビの 5 社、本会からは武田委員長を始めとする 11 名が参加。まずは㈱ 4C の黒木伸一さんによる「地方移住に関する経営事例や課題」と、石田クリーニング㈱の小川照美さんの「洗濯サービス業の一部門の枠組みを超えた情報発信の実践事例」などについて報告いただきました。その後、報道各社と参加者を交えた 2 グループに分かれ、自由な意見交換が活発に行われました。

私が興味を持ったこととして、黒木さんの「愛媛県内でも私のような東京をはじめとする都市部から移住者は相当数いるはずで、現在そのような方のネットワークづくりを目指している」との言葉でした。報道各社からも都市部から移住者については情報が掴みづらいとの意見もあり、今後ホットなビジネスにつながるなとの感想を持ちました。

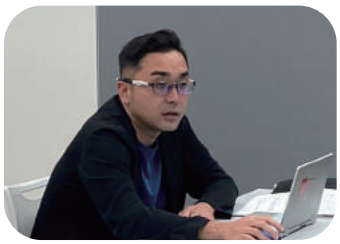
また、小川さんから報告いただいた石田クリーニングの「事業所内に専用のスタジオを持ち You Tube による番組配信」の先進的な取り組みには企業情報発信の先駆けとして、早速チャンネル登録して毎週の配信を注視しております。

今後オンラインによるビジネス展開は事業維持発展のためには不可欠な分野として、会員のみなさんにも取り組んでいただきたいと思います。

「報道関係者との懇談会」は年 2 回開催予定です。どなたでも参加できますので、次回は多数の会員の皆さんのご参加をお待ちしております。

**寄稿：杉原一史さん（㈲周桑電機工業所／広報情報化委員会）**

一番町ホールを Zoom と繋いでオンライン開催



事例報告をする黒木さん

事例報告をする小川さん

# 「吟行句会ライブ」秋の堀之内で初開催！

10 月 31 日㈰、松山城山公園と松山市民会館を会場に、広報情報化委員会主催で「同友会で俳友会」の特別企画として、「吟行句会ライブ」を初開催しました。

「吟行」とは、俳句を作るために景色の良い所や名所旧跡に出かけること。「句会ライブ」とは、作った句を披露し評価しあう、多くの人で一緒に楽しむための句会。つまり、堀之内を散策して俳句を作り、市民会館に会場を移して互いの句を鑑賞しあうという、半日がかりの文化的な交流イベントです。

俳人でもある会員の髙橋大輔さんと、髙橋さんの俳句仲間である高須賀真美子さんに講師を務めていただき、会員さんや社員さん、ご家族を合わせて 15 名が参加しました。今月号の表紙写真は、参加者いただいた皆さんです。

参加者の皆さんからは…

「俳句を作るだけでなく、披露しあうというのが楽しかった」

「自分で考えていた以上の解釈を、講師や参加者の皆さんがしてくれて、我が句ながら驚かされた」

「一緒に散策しながら作っていた人のちょっとした一言がヒントになったりして、面白かった」

「家族と会話する機会になった」

…などのご感想をいただきました。

なお、参加者全員で評価しあって選ばれた最優秀句は 2 句。

**それぞれの歩くスピード秋日和**

中村 剛さん（㈱コピー愛媛）

**めっちゃ！指折る秋の吟行**

本田美紀さん（㈲オルソ本田）

早くも、定期的な開催を望む声も挙がっています。また次回の開催が決まりましたら、ご案内します。ぜひご参加ください！

**文責：大北雅浩（愛媛同友会事務局）**

上：市民会館での熱のこもった句会ライブ
左：秋晴れの堀之内公園を思い思いに散策

# 今年も SSTR に参加！：櫻田直也さんと今村暢秀さん

愛媛同友会の会員さんの中には、共通の趣味で繋がり、同友会を離れたところでも交流を持っている方々がいらっしゃいます。

今回は、バイクという共通の趣味を持ち、毎年一緒にツーリングイベント「SSTR」に参加している櫻田直也さんと今村暢秀さんの交流をご紹介します。昨年度、ご紹介したところ好評で多くの反響をいただきましたので、今年度も櫻田さんに紀行文をお寄せいただきました。

※ SSTR（サンライズ・サンセット・ツーリング・ラリー）とは…

オートバイによるツーリングイベント。基本ルールは、日の出とともに自身で定めた日本列島の東海岸からスタートし、日没までに日本海の千里浜にゴールするという単純明快なもの。「Chasing the Sun」（太陽を追い駆けろ）をテーマに掲げ、東の海に昇る朝日とともにスタートし、太陽を追い駆けながら日本列島を横断し、石川県の千里浜に沈む夕日を見送るという、かつてない壮大なスケールのアドベンチャーラリーです。優劣をつけるものではなく、それぞれのライダーが自身の旅のテーマに沿い、無事にゴールゲートを通過し、全国から集ったライダー同士で交流を深めることを主な目的とした自己完結型のラリーです。（SSTR の HP より）

10 月のとある週末、今年で3回目の SSTR に、今村暢秀さん（㈱世起／伊予・松前支部）と参加をしました。

日の出以降に日本海以外の海からスタートし、道の駅やSA等で停まり、10ポイント以上貯め、日没までに千里浜海岸にゴールをするのが条件です。

今回は、大阪南港からスタートをし、指定道の駅「池田温泉」（岐阜県）に立ち寄り、東海北陸自動車道を北上。途中、寄ってみたかった道の駅「白川郷」では合掌造りの建物で昼食を食べ、2kmほど離れた白川郷の集落まですこし足を延ばし、少しだけ雰囲気を味わって記念撮影をしてから先を目指しました。お互い「白川郷はパートナーが来たがっとんよね」と言う話になり、次は家族旅行で行こうと決めました。

その後、東海北陸自動車道から北陸自動車道へ、さらに、のと里山海道へと道を変えながらゴールを目指し、雨予報の中、ゴール手前まではなんとか天気は持ちこたえたものの、ゴールの瞬間から雨が…。参加 3 回目にして初めての雨で、会場から宿泊先のホテルまでは本降りでした。計画段階から天気予報で雨は予想をしており、最悪もう一泊して帰るかも…という段取りもしていましたが、翌日は午前だけで上がる予報になったので強行で帰りました。

無事に自宅に帰るまでが SSTR です。

初めて雨という試練に遭いましたが、雨具の準備、翌日の段取りとなんとか乗り切りました。経営もこれと同じで、間違えればやり直し、試練に遭いそうなら、準備・段取りが重要であることを実感し、ゴールへ向かうにはどうしたらいいかを考え、実行するのは仕事も遊びも同じだなと思いながら走った SSTR でした。

**寄稿：櫻田直也さん（㈲さくら／松山支部第 2 地区会）**

白川郷にて、今村さん

ゴール！　櫻田さん（左）と今村さん

二幸送風機株式会社
REALIZE TWO HAPPINESS
私達は、「風の匠」として、常にファン技術の可能性に挑戦し、
社員の希望とお客様の感動のふたつの幸せを実現できる会社創りをめざします。
本社・工場　〒791-8022
愛媛県松山市美沢二丁目3-7
089-925-6401
089-925-6259
社員、顧客のふたつの幸せを実現する企業を目指して　http://www.nikofan.com/

こだわりのじゃこ天
しののめ 東雲かまぼこ
無添加じゃこてん
その一、宇和海・瀬戸の新鮮な魚を使用
その二、添加物を使用していません。無添加！
その三、天然岩塩使用
〒 790-0004
愛媛県松山市大街道 3 丁目 7-4
（松山城ロープウェイ乗り場斜め前）
TEL・FAX：089-935-8622
HP アドレス：http://umajaco.jp

# 同友会で俳友会

十二月になりました。昨年は密を避けるため、街のイルミネーションの灯も消されていました。今年は十二月らしい街の賑わいが戻ってきました。普通に過ごせる年末のなんと有難いことでしょうか。

**最優秀賞**

**年越しや遠い昔の糸車**

横路智恵子さん（㈲ユアーズ・ケア）

季語「年越」は、大晦日から元旦への時間の経過を指します。今年一年を感慨深く振り返るとともに、新しい年への期待が、上五の切れ字「や」に込められています。年越の時間の経過の中で、糸車を回して糸を紡いでいた遠い昔の記憶がよみがえってきました。糸車の回転と、三六五日をかけて公転する地球が、季語「年越」の力により見事に響きあいます。

以下なるべく沢山の俳句を紹介します。

**侘助の湿りを帯びて転がれり**

大北雅浩さん（愛媛同友会事務局）

落ちたばかりの侘助は、まだ生気を帯びています。中七の「湿りを帯びて」の描写がその生気を際立たせます。下五の「転がれり」で、落ちた侘助であることを明かす語順も秀逸です。

**うん蓄を語り語られ晦日蕎麦**

弓立公司さん（㈲ユアーズ・ケア）

うん蓄を傾けあう人と、大晦日を共に過ごせることが何とも幸せです。「晦日蕎麦というのは実は・・・」なんて声が聞こえてきそうです。

**じじとばば昼飯あとの日向ぼこ**

大野智加子さん（㈱コピー愛媛）

お昼ご飯のあとの日向ぼことは何とも優雅な時間です。縁側でお茶を飲む老夫婦が目に浮かびます。

お昼ご飯のことを指す言葉に「昼餉（ひるげ）」があります。こちらの言葉を使うと、句の雰囲気が少し変わります。

じじとばば昼餉のあとの日向ぼこ

**一　月　号**

**兼　題　「元日」「お元日」「歌留多（かるた）」「門松」「松飾」「初笑」**

**締め切り　十二月十五日**

**二　月　号**

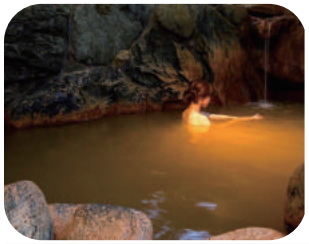
**兼　題　「雪催（ゆきもよい）」※雲が重く垂れこめ、いまにも雪が降り出しそうな天気のこと。**

**「熱燗」「ずわい蟹」「人参」「裸木（はだかぎ）」**

**締め切り　一月十五日**

いずれの兼題で投句下さっても構いません。また、兼題にかかわらず自由に詠んでいただいても構いません。

**講評：髙橋　大輔さん（広報情報化委員）**



最優秀賞の横路智恵子さんには、表彰状と㈱三福綜合不動産（津田雅士さん、松山支部第２地区会）のステキな商品を贈呈します。

○ていれぎの湯の無料入浴券　五枚

感動温泉ていれぎの湯。

開放感あふれる空間、効能豊かな源泉、笑顔のスタッフがお待ちしております。

極めて稀な地下１，２００ｍから自噴する源泉。成分たっぷりの源泉は大地の神様からの授かりものです。

ＵＲＬ：https://teiregi.jp/

ICT の知識や技術を活用し、お客様の夢をかなえます。

WEB サイト制作・運用・保守
セキュリティ運用・関連商品導入
システム開発・サーバ構築
ネットワークインフラ構築・電話設備
各種機器販売

株式会社ディースピリット
〒791-1102 愛媛県松山市来住町 1430 番地 1
TEL：089-948-4100　FAX:089-948-4101

Wonderful Communication
www.e-itoman.jp
For Wonderful Life
Itoman

# 新入会員のご紹介（1名）（10月29日～11月25日）・会員掲示板

**中野 文人さん**（なかの　ふみと）
1977年11月10日生まれ　**伊予・松前支部**
**（同）毘沙門坂 ナップファクトリー　代表社員**
自動車板金塗装・架装・整備・販売
〒790-0803　松山市東雲町2-8
TEL：089-993-7171　　FAX：089-993-7876
紹介者／㈱ヤツヅカ　　八束和志

**○会員情報変更**
会員／藤村正樹（松山支部第2地区会）
企業名／フレッシュ
役職／代表
新住所／〒791-2111　伊予郡砥部町八倉60-5
新TEL／089-910-7700　新FAX／089-910-7800

“平成の赤ひげ”の経営相談室からアドバイス

## 厳しさの中で生き残る企業とは

秋川会計事務所㈱取締役
愛媛同友会　経営相談室長
**秋川保親氏**

ダーウィンは進化論の中で「生き残る者は強い者ではなく、環境の変化に対応できる者だ」と言っています。コロナ禍で世界経済は大きく変わります。

日本企業の多くがこの二十年間、利益を求め賃金の安い国々に工場を移してきました。例えば、今治のタオル業界は、我先にと賃金の安い中国に工場を移しましたが、数年で裸で帰ってきました。そして今、日本で使われているタオルの八割は中国からの輸入品だと言われています。これに対して四国中央市の製紙業界を見ると多くの中小企業が今も日本を代表する製紙産業の町として頑張っています。私は経営者の方に「何故この町の製紙業界は海外に出なかったのか」と聴いたことがありました。その時、中小企業の方の答えは次のようなものでした。「日本は以前に軍隊を連れて中国に進出したが裸で追い返された。他国を侮ってはいけない。もし行くなら抜け駆けをしないで、よく調査して皆で行こうと申し合わせている」。今、自動車業界でも海外から部品の調達ができずに生産を調整していますが、今後コロナで世界経済は大きく変わります。

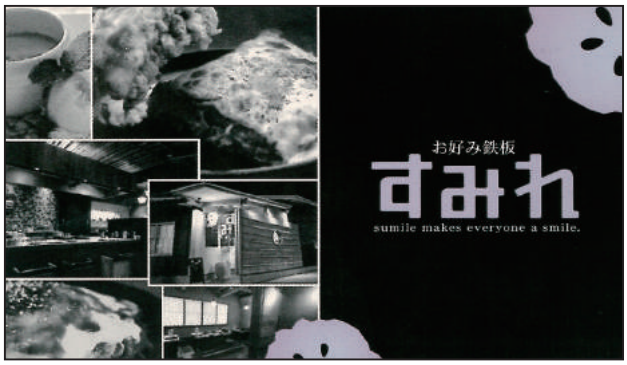
もともと中小企業は「地域の企業」です。そこに住む人々の暮らしと共に育ち、発展してきたものです。変化する時代の中で、しっかりとした経営理念を持ち頑張ってゆきましょう。

## 共に学ぶ仲間をご紹介ください！！

愛媛同友会は“仲間づくり運動”を推進しています。
共に学ぶ仲間を増やすには会員の皆さんからのご紹介が欠かせません。
「会員は辞書の1ページ」。コロナ禍のこんな時代だからこそ、百人百様の異なる経営体験を互いに学び合うことで、「良い会社」を目指しましょう。
お知り合いに同友会で共に学びたい方はいらっしゃいませんか？ぜひ、愛媛同友会事務局まで、ご紹介ください！

この一瞬を、マリエがプロデュース

【月心グループ】
冠婚衣装 & フォト　　ブライダルハウス マリエ
ブライダルハウス マリエ
愛媛県松山市朝美2丁目6-50
Tel 089-994-6636
https://www.malie.jp



# 2021 年度　愛媛同友会　第６回理事会　議事録

【日時】2021 年 10 月 28 日㈭　18 時 30 分～ 20 時 20 分　【会場】二番町ホール・Zoom ミーティング
【出席者】理事 24 名　委任状 5 通　事務局 3 名　【議長】今村暢秀【議事録】安丸雄介

開会挨拶：田中正志代表理事

協議事項

（1）愛媛同友会の中同協方針に関する成熟度レーダーチャートと「振り返りシート」について、中間集約状況が報告され今後の県方針策定に参考にしていただくことが呼びかけられ、また未提出の理事の方は速やかな提出が改めて求められた。また、米田順哉代表理事より作成のポイントとして振り返りシートは企業づくり・同友会づくり・地域づくり方針に分けて作成し、活用方法として自社の PDCA を回す思考力を身に着けること、県方針の一つひとつをチェックして作成することを通して方針の自分事化をしていくことが重要だと提起された。来年度以降には、これらの観点での作成が呼びかけられ、今年度ご提出いただいた方には再提出は求めないこととした。

承認事項

（1）入退会承認

（2）経営フォーラムの進捗状況について阿部祥太実行委員長より説明があり、また次期実行委員長と第 10 回経営フォーラムの開催形態について承認された。

○第 10 回経営フォーラムの参加登録状況について

○次期第 11 回経営フォーラム実行委員長に松田泰幸理事・今治支部副支部長を選出することで承認された。

○第 10 回フォーラムの開催形態についてはハイブリッド開催とすることで承認された。

（3）愛媛県社交飲食業生活衛生同業組合松山支部のリーフレットへの愛媛県中小企業家同友会の名義掲載について、上田剛士理事より説明があり承認された。

報告事項

（1）前回理事会報告（文書報告）

（2）会計報告（文書報告）

（3）正副代表理事会議、各支部・委員会等からの報告

○堀内章・伊予松前支部長より、10/15 環境経営員会との合同 SDGs 例会について伊予市・武智市長や環境経営委員、前田眞会員が登壇され、多方面から 125 名参加された。今後伊予市との動きを作っていく。

○山口光俊第1地区会長より支部活動と、経営指針成文化セミナーに多く参加されていることが報告された。

○好永隆之・求人教育委員会副委員長より、インターンシップに関するアンケートを後日、再実施する予定だと回答への協力について呼びかけられた。

○今岡健一・地域共生委員長より、愛媛大学医学部コーホート研究協力依頼に関する打合せ状況が報告された。

○武田正輝・広報情報化委員長より、中同協広報委員会での youtube 動画配信の全国の事例について教訓が共有され、中村剛理事（広報情報会員）から youtube だけでなく HP などの基本的な情報発信も重要だとい感想が共有された。また報道関係者との懇談会が 11/15 予定であり、10/31 吟行句会ライブも参加が呼びかけられた。

○安丸雄介事務局長より、中同協四国ブロックの取り組みとして衆議院選挙県下立候補者へ主にインボイスを問題意識として中小企業政策に関するアンケート調査を行い、回答結果を各地同友会ホームページへ掲載して会員らに広く問題関心を持っていただく活動を行っていると報告され、愛媛同友会ホームページに 10 月 28 日付で掲載したと報告された。

（4）全国・他団体行事について

○ 2021.11.26 愛媛大学スポーツ健康科学セミナー

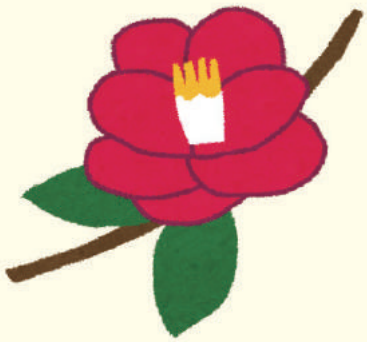
○ 2021.11.18-19 共同求人社員教育全国交流会 in 宮城【リアル開催で承認済】（委員・役員中心の開催）

○ 2022.2.17-18 中小企業問題全国研究集会 in 大分

○ 2021.11.16 富山同友会経営研究フォーラムで杉本太一会員が報告　※直接、富山同友会へお申し込みを。

○ 2021.11.20 香川経営研究集会（フォーラム）※直接、香川同友会へお申し込みを。

閉会挨拶：米田順哉代表理事



私たちは ICT で、誰もが働きやすい社会を創出します。

株式会社 フェローシステム　http://www.fellow.co.jp/　089-987-6046

特定非営利活動法人 フェロージョブステーション　http://npo-fjs.org/　089-945-7698

システム開発事業　Web 開発事業　就労移行支援事業
就労継続支援 A 型事業　就労継続支援 B 型事業
放課後等デイサービス事業　アフリカ事業

伊予さつま
あったかご飯にかけるだけ
えひめ南予・中予地方で今も食卓にのる
麦みそと海の幸・山の幸を
まぶして食べる郷土の味
GINO ギノーみそ株式会社

究極の挑戦者

# 麺屋十銭

昔ながらの尾道中華そば

〒790-0004　愛媛県松山市大街道２丁目３－１５
携帯　０９０－１１７０－１８６０

---

ALTERATION & CLEANERS

## 清水屋クリーニング

私たちが考える良いワイシャツとは、
エリが綺麗なこと。
着心地がしなやかでハリがあること。
清潔でいられること。

E-mail shimizu@infomadonna.ne.jp
〒790-0053 愛媛県松山市竹原４丁目 8-47
TEL 089-941-7388
FAX 089-947-2833

---

矢野質店

## 有限会社矢野商事（矢野質店）

住所:松山市花園町2番地3　電話:089-941-4044

---

いっせいグループ
Issei Group
「食」を通じて笑顔の輪を広げます。

- 炭焼ととりでん 三番町店 089-915-1194
- 玄品ふぐ 松山三番町の関 089-945-3829
- 花咲す箱屋 089-968-6836
- 居酒屋 銀の鶏 089-927-1778
- 愛彩館 089-955-2008
- 居酒屋 ぶらぶらあるき 089-933-6716
- レストラン・カフェ naco 朝生田店 089-935-8558
- お酒の飲む店 姫の蔵 HIMENOKURA 089-947-6817

---

## 弁護士法人 たいよう

四国の躍進は地域企業と法律家の連携で

愛媛県弁護士会所属　代表弁護士／吉村紀行

愛媛県　松山事務所　☎089-907-5601
愛媛県　大洲事務所　☎0893-59-0353

---

リース車両メンテから、愛車の「困った」、点検まで

トータル・カーメンテナンス
## 恭栄自動車株式会社

松山市空港通1丁目8-2 〒790-0054
TEL 089-972-1228㈹
FAX 089-971-4419

---

保険調剤・ヘルスケア

## 平野薬局グループ

株式会社　平　野

エコアクション21

〒794-0028　今治市北宝来町2丁目2-22
TEL　(0898) 32 - 0255
FAX　(0898) 32 - 0350

---

税理士法人
## asitao
（あしたお）

― 明日を拓くパートナー ―

安部　真 ／ 井上　徳之 ／ 近藤　壮 ／ 十河　篤史

〒790-0066　愛媛県松山市宮田町 186 番地４　松山駅前ビル２Ｆ
TEL：089-948-8294　FAX：089-948-8296

---

## 企業の未来を築くのは、人

人事を核としたトータルな経営支援サービスを通じ
職場の安心（労務管理）と企業の未来を支えます

## 社会保険労務士法人　横本事務所

〒791－3120　愛媛県伊予郡松前町 1350-6
TEL　089-984-2078　FAX　089-984-8533
URL　http://www.humanity.co.jp

---

～人の一生を支えられる企業になりたい～

社団法人　日本義肢協会会員
＝義肢・補装具・車椅子・補助杖・その他福祉関連商品＝

## 有限会社　オルソ本田

オルソ本田 ORTHO HONDA

〒７９０－０９４７
松山市市坪南丁目４番２４号
ＴＥＬ（０８９）９５８－６６１７
ＦＡＸ（０８９）９５８－６６４１
E-mail:ortho@abelia.ocn.ne.jp
http://ortho-honda.com/

～災害に強いまちづくりをお手伝いします～
家庭用からプロ仕様まで / 消防・防災の専門商社

株式会社 岩本商会

本社　松山市大手町一丁目 10 番地 1
TEL 089(947)2111・FAX 089(947)2116
高松支店 / 宇和島営業所 / 姫原倉庫
https://www.iwamotosyoukai.co.jp

お住まい相談員って何をしてくれるの？
1 希望に合った施設をお選びします。
2 施設への連絡や見学予約、日程調整も。
3 施設見学にも同行します。
※ご希望や地域によりご相談

ウチシルベなら
入居まで無料でお手伝い。
高齢者の住宅、老人ホームをお探しなら
ウチシルベ松山
高齢者住宅仲介センター
フリーコール0120-951-705
松山市中村2丁目1-3
三福住まいの体感プラザ内

NPO法人
家族支援フォーラム
しょうがいのある方の地域生活をサポートします。
めん処 矢磨樹
Happy Clean
ゆるり宿屋 夢家
yume ya
http://www.h7.dion.ne.jp/~kazoku/

MOVE YOUR HEART!
服部製紙株式会社
HATTORI PAPER MFG. Co.,Ltd.
〒799-0112　愛媛県四国中央市金生町山田井171－1
TEL0896-58-3005　FAX0896-58-3306
http://www.hattoripaper.co.jp

ENEOS
ENEOS 株式会社特約店
～灯油・軽油・A 重油の配達もお任せください～
日興石油株式会社

| | | |
|---|---|---|
| 本社 | 松山市湊町4丁目1番地2 | 089(931)3221 |
| 中の川SS | 松山市三番町6丁目4－17 | 089(941)7685 |
| 三番町SS | 松山市鴨川2丁目17－1 | 089(978)1616 |
| カーフォートかもがわSS | 松山市和気町1丁目473－1 | 089(979)2044 |
| 和気SS | 松山市空港通4丁目3－39 | 089(972)1002 |
| 配送センター | | |

ハト飛来防止用忌避剤
「ハートジェル」販売・施工代理店
株式会社トータル・ビル・サービス
松山市松前町 2 丁目 8 － 3
TEL 089-946-3255
ハト飛来防止用忌避剤 ハートジェル Pigeon Evasion Jell HATO JELL
ハトの被害に頭を抱えていませんか？「ハートジェル」はハトの習性を研究して完成した、ハトを傷つけずに追い払う特殊ジェルの忌避剤です。テスト施工無料。
※器具やネット等の取り付けと違い、建物の美観を損ないません。
※効果は 1 年以上持続し、添付面を汚染することもありません。
お気軽にお問い合わせください。

環境と未来を考えるシステムの包装商社
株式会社 パステムマツザワ

| | | | |
|---|---|---|---|
| 本社 | 〒791-8507 | 松山市久万ノ台695番地1 | TEL 089－925－7811 |
| 中央市場営業所 | 〒791-8016 | 松山市久万ノ台348番地1 | TEL 089－924－3380 |
| 宇和営業所 | 〒797-0045 | 愛媛県西予市宇和町坂戸542-4 | TEL 0894－62－8980 |
| 新居浜営業所 | 〒792-0872 | 新居浜市垣生3丁目310－11 | TEL 0897－67－1788 |
| 広島営業所 | 〒733-0804 | 広島市西区山手町17－3 | TEL 082－235－1003 |
| 高知営業所 | 〒780-8040 | 高知市神田971－1 | TEL 088－833－3433 |
| 徳島営業所 | 〒771-0204 | 徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保200－1 | TEL 088－698－1585 |
| 香川営業所 | 〒761-2403 | 丸亀市綾歌町岡田西1081番地18 | TEL 0877－35－7010 |
| パックマート久万/台店 | 〒791-8016 | 松山市久万ノ台684－1 | TEL 089－924－2475 |

和洋菓子製造
株式会社 世起
愛媛県伊予郡松前町北川原 1240-1
TEL089-984-6658

よりよいくらしの想いをかたちに
共同購入・宅配・店舗・福祉・共済・旅行・プレイガイド
コープえひめ
本部/松山市朝生田町 3-1-12
TEL (089) 931-5201
http://www.coopehime.or.jp

あったかい味お届けします
株式会社 ナカ フードサービス
NAKA FOOD SERVICE
松山市大可賀2丁目2-12　☎952-1156